



ニュース

第181号

発行日 平成27年10月20日
 発行日 社会福祉法人 みのり会 中台育心園 園長/千葉桂資
 〒311-2213 茨城県鹿嶋市大字中431-20
 電話 0299 (69) 2222
 FAX 0299 (69) 2237
 ホームページ <http://nakadaiikushinen.jp/>

今月の生活目標

【単 元】

□ 日常の生活



【目 標】

- 生活と仕事の関連を理解し、皆と協力しながら、自主的に動けるようにしましょう。
- 自分の役割りと責任を果たすことができるようになりましょう。

「支援」を振り返る

〜相談支援事業に従事して〜

相談支援専門員 千葉 浩子

盛夏8月の初めに、ミュージック・ケア全国セミナーが富山で開催され、当園からも職員2名が参加しました。今年も、当園でも活動している「模擬演奏」のワークショップがあり、「知的障害者に対する支援としての模擬演奏の実践」をテーマとして、当園での活動の経緯や利用者さんの現在の活動の様子や成果（成長と変化）について受講者にお伝えしました。また、受講者実際に模擬演奏の体験をしていただき、八十余名の即席模擬オーケストラの演奏会となり、初めて会った者同士での一体感や達成感を味わい感動の輪が広がっていました。

「模擬演奏」は当園に於いて開設当初より実践を続けているミュージック・ケアの一環として、即興楽器演奏法の実践として位置付けられる活動です。いわばミュージック・ケアと模擬演奏の活動は中台育心園の伝統と言えます。保護者の皆さんにも活動の見学や実際に参加などで好評を頂いています。又、長年の取り組みの中でたくさんの方が見学者がみえましたが、模擬演奏の発表や活動に触れた方からは、「真摯な姿に涙が止まらなくなり困るほどでした。」「衝



希望をつなげてきました！
(未来への道1000km横断リレー)

撃を受け価値観までもが変わってしまった。」などの感動の声が寄せられました。今回の全国セミナーでも好評を得る事ができ、做って職場でも実践してみたいとの声が多く聞かれました。これは中台育心園の利用者さんたちが人の心を動かしているという事に他なりません。では、なぜこんなにも人の心を動かす力を持っているのでしょうか。私は長年支援に携わってききましたが、模擬演奏活動の中で気付かされた事があります。それは、どんなに障害が重い方でも「自分を表現してみたい。」という思いが必ずあり、「人と一緒にいる事が心地よい」と感じ取ってくれている事が分かり、通じ合える関係性の中



で成長する姿を見せてくれるという事です。そして、利用者の成長は同時に支援側の成長である事。
 私は中台育心園に勤務し28年目になりますが、長年この仕事を続けてこられたのは、ミュージック・ケアの活動を通して、利用者さんから学びや感動、そして励ましを得る事ができたからだと思っています。糸賀一雄先生の著書「この子らを世の光に」はあまりにも有名で、福祉や教育に携わっておられる方や保護者の皆さまにはご周知のとおりかと思いますが、中台育心園の大多数の利用者とは、長い付き合いになります。この人たちが光で照らしてあげるのではなく、光を放っている人たちから時に衝撃的に、時に温かく照らされながら共に歩んで来たように感じています。
 当法人では、昨年度4月より特定相談支援事業を開始しました。私は相談支援専門員として配属になり、計画相談に係る業務と生活支援を兼任して業務にあたっていますが、利用者さんたちとの長い付き合いの中



で学んだ事を糧として業務に行かしていったらと、試行錯誤の日々を送っています。ミュージック・ケア実践の理念を通して「共に生きる」という姿勢を貫き、ブレないように心に置き、支援にあたっていくきたいと思っけています。又、ミュージック・ケアがグループワークであるという特性を生かして、個人が周りの人に合わせる事ができ、それを無理にではなく心地よいと感じる事ができているという事実を踏まえ、日頃の支援にも反映させていけるように職員研修も充実させ、日々のグループワークとして、利用者個々の、あるいはグループとしてのニーズに対応できるような支援と支援体制になっていく事を望んでいます。

計画相談業務にあたり、利用者にとっての理想の生活とは？を一人一人について考える機会となり、今後幅広い視野や、様々な視点からアプローチして、業務遂行できるよう精進していきたいと思っけています。

「共に生きる」姿勢を忘れずに。

グループだより

★ひまわりグループ

『よろしくお願ひします』

私は中台に入職して10年、これまであざみ、なでしこ、すみれ、GHを担当してきました。そして、今年度から初めてひまわり担当となりました。担当になった初日、「よろしくね！」千代田さんが担当？と、口々に笑顔で迎えてくれたひまわりさんたち13名。男所帯13人は、なかなかパワフルで、知っているようで知らなかつたひまわりグループの皆さんの生活に毎日驚いたり感心したりの日々です。7年ぶりののぞみホームに戸惑う事もありますが、ひまわりさんたちの笑顔と明るさに救われています。これから、たくさんのお出を一緒に作っていくましよう！ひまわり新人ですが、よろしくお願ひします♪

（千代田）

★すみれグループ

『15人分』

すみれグループは総勢15名。内8名が60歳以上という高齢社会です。その中で46歳の大部さんはまだ『若手』。毎日の洗濯ではリーダー的存在であり、いつも洗濯機と向き合っています。干し方には職人気質のこ

梵天だより

事務員 田口 優衣

私は高校を卒業してすぐに入職し、施設事務を担当していました。その後パン工房梵天の事務に移動となり一年半が経ちます。施設の事務をしていた時は利用者さんと関わる機会があまりなかつたのですが、梵天ではグループホームの皆さんやパン製造班さんたちと毎日一緒に仕事をしています。移動になる前は人見知りの私が皆さんとうまく接する事ができるか、新しい環境で失敗しないか等、色々と考えてしまいとても不安でした。しかし、梵天に行ってみると皆さんとても温かく迎えて下さり、不安はいつの間にかどこかへ行ってしまっていました。

一緒にパン作業をしていると、利用者さんの、今まで知らなかつた顔を見る事ができます。仕事の段取りを考えて順序よく次の準備を始める方、作業場の隅々まで細心の注意を払ってピカピカに掃除をする方、職人気質のこだわりを見せる方、皆さん、本当にパン作業が好きなのだと思っけています。調子が悪い時には、「大丈夫？」と心配してくれる優しい利用者の皆さんの笑顔に癒される毎日です。

梵天では一番の新人の私。パン作業班の先輩方から教わる事はまだまだたくさんありますが、これからも一緒にたくさんの笑顔と共に、頑張っていくと思っけています。

パン製造班担当 入江 衣美

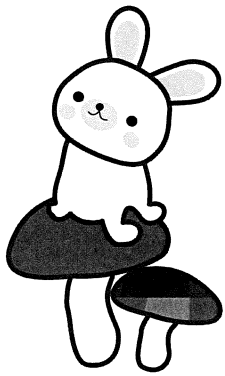
～新商品のご案内～

はやりの塩味「塩豆あんパン」、さっぱりとした「梅あんパン」、他にも「マンゴー」、「キャラメル」、「レモン」、「バナナ」などのクリーム系が勢揃いしています。

食パンの「抹茶大納言」は大手新聞社のタウン誌にも紹介して頂き、大人気商品です。

パン製造班では、新しい仲間が一人加わり、皆、毎日笑顔で頑張っています。新メンバー加入でパワーアップしたパン工房梵天に、皆さま是非お立ち寄りください。お待ちしております。

【住所】 鹿嶋市鉢形台2-17-5
 【電話】 0299-83-0316
 【営業時間】 12:00 ~ 16:30
 ※毎週水曜は 15:00 閉店
 【定休日】 毎週日・月曜日



いつもありがとう、と言うと、島村さんからは「ありがとう、ありがとう」と返ってきます。きつと、『おぼちゃんだから仕方ないよな〜』っ

排水溝の蓋が持ち上がらない、高い窓の鍵に手が届かない、カゴ一杯の洗濯物が重すぎて運べない、などなど。そんな時、島村さんは困っている私のスーパーヒーローに変身してくれます。

当園支援員最高齢の私があゆみホーム担当となり、早半年になります。腰や肩が少々問題を持ち始めた五十路を越えた私には、若手の力が必要な時が多くあります。

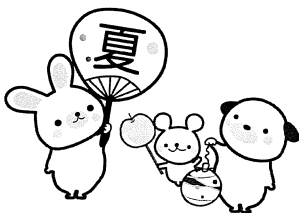
★あざみグループ 『ありがとうの気持ち』

だわりがあり、そこは決して譲れないようです。天気が良い日には朝からたくさんの洗濯物が竿にかけられて気持ちよさそうに風に揺れています。夕方になると、よく乾いた洗濯物をきれいに畳んでみんなの部屋まで運んでくれています。毎日の15人分の洗濯は大変ですが、これからもみんなと協力しながらがんばっていきましょう！〈長岡〉

平成27年度 夏まつり



夏まつりスタートです！



模擬店の屋台ごはん、サイコー!!



ゲームも充実！何ゲットした？



中台男太鼓！息もバッチリ！



て気持ちなのでしょいか(笑)
 こんなやりとりが、おぼちゃん支
 援員の私と島村さんの大切なコミュ
 ニケーションになっていきます。
 改めて、島村さん、いつもありが
 とう♪
 (木之内)

★なでしこグループ

『週末のメモト』

週末になると、3号室から何やら
 物音が・・・。覗いてみると、岡
 田さんが鏡とにらめっこしてしまし
 た。私と目が合うと、少し照れ臭そ
 うに「お化粧してました」と、一
 言。どうやらおしゃれが最近のマイ
 ブームのようです。岡田さんは、ア
 イラインが苦手なんです、と言って、
 「引いて下さい」とペンを渡してき
 ました。・実は、私は化粧が苦手
 で、アイラインに至っては難関すぎ
 ていつも避けてきていました。実際、
 私が引いたアイラインはガタガタの
 線になってしまいました。・。ごめ
 んなさい、と謝る私に、「そんな事
 ないです。ありがとうございませ
 と、優しい言葉で返してくれた岡田
 さん。その瞬間、私、決心しました。
 お化粧、上手くなります！
 岡田さん、どちらが先にお化粧が
 上手になるか競争ですよ♪(祐尾)

跡 跡 跡

【7月・8月】

【寄付】

▼芳野富美子様

▼野口勇様

▼野川禎子様

▼菅谷誠様

▼石神文夫様

【来園者】

▼ベルの会様(洗濯ボランティア)

▼羽生明義様(絵画指導) ▼横田裕

樹様(会計監査) ▼永光パートナー

ズ渡辺様、片見様(会計指導) ▼マ

ウント渡辺様(システム確認) ▼鹿

島市役所 長岡様、衣鳩様(国勢調査

説明) ▼鹿島市役所 山道様・小野木

二郎様、公子様、義雄様(施設見学)

▼潮来保健所 野口様、有嶋様(巡回

指導) ▼聖徳大学 萩原様、島澤様

(実習オリエンテーション) ▼植

草学園大学 坂本様、太田様(実習

前面談) ▼石岡市役所 田村様(認

定調査) ▼浅野達夫様、内田栄治様

(面談) ▼芳野富美子様(面会) ▼

手続き) ▼香取百合様(相談)

【シヨートステイ】

▼茂木カツ子さん

【日中一時支援】

▼本谷竜久さん(放課後支援)

▼飯野泉さん

【おくやみ】

▼鈴木春江さん

8月11日永眠されました。享年51歳。
 ご冥福をお祈り申し上げます。

【職場体験】

▼鹿島中学校2年生3名

(パン工房梵天) 8月20日～21日

【7・8月誕生者】

▼藤岡美智子さん(7月16日)

▼島田 稚さん(7月17日)

▼竹添幸也さん(7月20日)

▼久保田雅子さん(7月22日)

▼星野敏行さん(7月23日)

▼大谷光明さん(7月27日)

▼野原みち代さん(7月28日)

▼沼田賢治さん(7月29日)

▼川尻勝久さん(8月11日)

▼島村龍馬さん(8月12日)

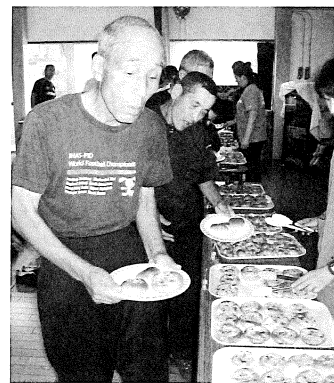
▼野口 円さん(8月13日)

▼飯塚秀男さん(8月16日)

▼細田正弘さん(8月20日)



みんな真剣です(パン製造班講習)



どれにしようか迷っちゃう
 (パンバイキング)

編集後記

先日、横浜に行ってきました。中
 華街で肉まんやかき氷を食べ歩きし
 て、シヨッピングして、寺院でお参
 り。日が暮れてから山下公園に行っ
 て、海風に吹かれ夜景を眺めなが
 らまったりお散歩。大道芸人がパ
 フォーマンスをしていたのでしばし
 足を止め見学。

帰りの車ではもちろんベイブリッ
 ジからの夜景も満喫しました。そし
 て、助手席の友達と二人、「これが、
 男女だったら最高のデートだったよ
 ねえ・・・」と、アラフォー女子二人
 満天の星空に思いふけるのでした。

(チヨダ)

